

俳優と ギョク

演劇経験がなくても
ご参加いただけます！

戯曲に向き合って
俳優になりきる
2日間

2026

2/7(土)・8(日)

両日とも 13:00～18:00

会場

メディキット県民文化センター
(宮崎県立芸術劇場) 大練習室 1

対象

高校生以上
※両日参加できる方

参加料

一般 2,000 円
学 生 1,000 円

募集
人数

10名程度
※応募者多数の場合は抽選

申込
締切

1月25日(日)
必着・受信

お申込み方法は裏面をご覧ください▶▶▶

演劇・ダンスなど舞台芸術に興味のある方に、ワークショップや講座を通してより親しんでいただこうと2016年度にはじまった「アートな学び舎」。

今回のワークショップでは、俳優になりきって、実際に戯曲(≒台本)と向き合い、立体化していく、舞台作品にしていく過程を体験していただきます。

講師は、宮崎出身で劇場の演劇ディレクターを務める劇作家・演出家の立山ひろみさん。普段は東京を拠点に、国内のさまざまな作品の演出や劇作を手がけるなど、幅広く活躍されています。

戯曲が徐々に舞台作品になっていく過程は、やっても観ていてもとっても面白い！演劇経験がないという方はもちろん、ある方もぜひ！演劇の奥深い世界を、一緒にのぞいてみませんか？



講師

劇作家・演出家
宮崎県立芸術劇場演劇ディレクター

立山 ひろみ (たてやま・ひろみ)

1979 生まれ、宮崎県宮崎市佐土原町出身。劇作家、演出家。パフォーマンス演劇ユニット「ニグリノード」主宰。大学卒業後、劇団黒テントに所属し演出家デビュー。劇団を退団後「ニグリノード」発足。主な演出作品に、宮崎県立芸術劇場プロデュース「新 かぼちゃといもがら物語」#3～#7・番外編、アートな学び舎 2025『あらかるとの十二夜』、日生劇場ファミリーフェスティバル 2019・2021・2024 音楽劇『あらしのよるに』、オペラシアターこんにゃく座オペラ『ルドルフとイッパイアッテナ』、デフ・パペットシアター・ひとみ『河の童一かわのわっぱ』など。2015 年より宮崎県立芸術劇場演劇ディレクター。

『飛び立つ前に』

2026年1月17日(土)・18日(日) 演劇ホール

作：フロリアン・ゼレール

演出：ラディスラス・ショラー

出演：橋爪功、若村麻由美、奥貫薫、前田敦子、岡本圭人、剣幸

現代社会の中で複雑に絡み合う“家族”の姿を描いた『飛び立つ前に』。古い・愛・別れといった身近なテーマをミステリアスで繊細な心理劇として描く本作を、フロリアン・ゼレール作 × ラディスラス・ショラー演出タッグの舞台ではお馴染みのメンバーから初参加まで、実力派の俳優陣でお送りします。

どこにでもいる家族の物語だけでは終わらない、フロリアン・ゼレールが描く唯一無二の世界観。どうかお見逃しなく。

チケット
好評発売中!
*S席完売

応募方法

<俳優とギョク>

申込書に必要な事項を記入のうえ、郵送またはFAXにて下のお申込み先までお送りください。
宮崎県立芸術劇場のHP(下の二次元コード)からもお申込みいただけます。

お問合せ・お申込み先

公益財団法人宮崎県立芸術劇場
企画広報課「アートな学び舎」係
〒880-8557 宮崎市船塚3丁目210番地
TEL: 0985-28-3208 FAX: 0985-20-6670
URL: <https://miyazaki-ac.jp>



(キリトリ)

「俳優とギョク」申込書

※この用紙はコピーしてご利用いただけます。

| | | | |
|--------------------|------------------|---|-------------|
| (ふりがな) お名前 | | 性別 ※性自認を含む | 年齢 歳 |
| 〒 ー 現住所 | | 職業または学校名 (年) | |
| 電話または 携帯番号 | | Eメールアドレス ※ドメイン「@miyazaki-ac.jp」が受信できるアドレス | |
| 保護者の承認 (高校生の場合) | 申込を承認します。 (印) | | 申込者との 続柄 |
| 応募動機 | | | |